



東 北 方 面

舗装工事著しく進捗して

市街の體面一新さる

宮城縣仙臺市に於ける道路の舗装工事は目下大町四丁目を終つて國分町に入り、芭蕉ノ辻から、玉澤横丁角までの間は施工の眞最中で、梅雨季節にも拘らず晴天続きなので、進捗振りも目覺しく順次北方へ進ん

である。只昨今施工中の大町四丁目と東一番丁との交叉點は、特殊の工事を施すので全く交通を遮斷するに至り、場所だけに少からず混雜を來し何とか方法はないものかと一般の要望、それから市土木課では東一番丁角以北の工事は夏季の繁昌期では町内の不振を來す恐れがあるといふので、特に九月に入つてから起工することにしたのである。東一街の舗装は別とするも今夏中には名掛丁の東入口から芭蕉ノ辻を通過して、國分町一丁目まで模範道路が出来るの

であるから、市街の體裁は元より一般交通の上に面目を一新するであらう。従つてこれが洒掃や撒水方に付ては、各町組合でそれ〴〵計畫し、殊に洒掃方に於ては大町五丁目では期日を定め午後十時過ぎに於て、各戸總出てこれに従事して居る有様だから、この際更に各關係町が協調を遂げ此施設を各町に延長すれば一齊實施も出來其の目的を達成することも容易であらう。

向山の道路網を

卒先して實現する

宮城縣向山の一帯即ち市内に屬する地區と長町の一部とを包含する二十萬坪に對し、都市計畫を基準とする道路網の設定方を同區内の有力者一同から知事に對し請願すべく準備を取急いでゐる。仙臺市に於ける都市計畫道路網は近く決定せられるとし

ても、これが着手には尙相當の歳月を要するのであるから、此要請が實現するとなすれば先づ都市計畫法の施行を具體化する點に於ては向山一帯は實に東北の先驅をなすのである。同計畫に就ては縣土木課長も興味を持ちいろ／＼と世話をしてゐるから今後

の取運びも順調に行くであらうし、同区内の有力者遂は是非とも明春の産業博までに道路網の幹線だけでも形成し都市計畫なるものを一般に理解せしめる一つとしたいと意氣込んでゐるから、單なる地方開拓のみでなく大仙臺の基準を茲に置くと云ふ抱負を有するもので、請願の手續きと共に第二の措置に出で、飽く迄素志の貫徹に力むる筈である、最も向山一帯の開拓に就ては大地主が年來の企畫として實現に努力してゐる關係もあるから、今回の都市計畫法に依る事業に賛成するは勿論であるし、一方

長町は目下之を仙臺市に合併せんとして、それ／＼方策を講じてゐるから、これが具體化には便宜多かるべく旁々關係方面の期待は一段と大きくなつて來た。

道路開鑿計畫

宮城縣柴田郡船岡村では、同村内に停車場設置の運動をしてゐるが、これに附帶して同村から伊具郡北郷村に至る間の道路を開新設して、伊具郡からの物資運搬の道を開く計畫が樹てられてゐるが、これに要する工費は約三萬圓の見込みである。

東海方面

ボツ／＼話が運び出す

道路擴張問題

都計委員と土木委員との間が面白くなく遂に實行不能に陥つた愛知縣一宮市中宮町道路擴張問題に就て、其後市當局者も殆んど立案方法に窮して居る折柄、附近の伊藤信一、林辰三郎、中村義雄の三氏は之れを見るに忍びずとて、一兩日前から北側の柴田久三郎氏を訪ひ、市最初の原案たる彌生館前を基準として一直線に擴張方の同意を求めた所、氏は擴張の大希望者であつて特別建物である湯屋を市費で後方へ移す事を希望條件として直ちに快諾を與へた、一方南側の今枝久兵衛氏も賛意を表したりしく、茲に應諾の尤も困難なるは北側の大崎氏であらうと見られてゐる、尙特別建物たる浴場を假令三尺と雖も後方へ移すに於ては、該建物が舊建物である關係上、本建築課が簡単な取扱ひで済まして呉れるか、どうか問題である、萬一にも改造を要する

様な事があれば一萬圓や一萬五千圓の金で出来得べき事でないから、假令以上の條件で柴田氏が承諾を與へたにしろ、六ヶ敷しい問題と見られて居るが兎に角形式だけでは擴築が認められて來た譯である。

道路の立直しに

交通量と交通質數的に 調べた上に輕重批判

愛知縣土木部では從來の行當りばつたり式の道路改良方針を根本的に立直す考へを以て、先本年四月第一回の縣下國府縣道の交通量調査を行つたが、最近之を了したので更にこれを各道路に數字的に現はして、輕重を批判する事となつたが、此輕重批判方法は單に交通量のみによらず、交通質をも酌量せんとするもので、之れに基いて各道路の改良方針を樹てるのである、然し唯

一回の調査では季節的に多少の増減もあり正確な調査とは言ひ得ないから、今秋更に全縣下の交通量調査を行ひ、根本方針樹立の資料を完成すべく準備に着手した。

自動車速度規定擴張

郡部では自動車規定以上の速度を出すため道路を著しく破損するので愛知縣土木部では是れが對策に腐心してゐるが、一方警察部保安課では既に先般來から縣下の自動車速度規定を擴張せんとするの計畫があり、即ち現在の自動車速度限度は市街地は一時間十四哩、市外は十六哩となつてゐるが、これはたゞ形式的の規定で實際に於ては殆んど用を爲さず市街地でも現在では二十哩以上二十五哩程度まで出して居り、郡部では三十哩以上出してゐて是れを一々取締る事は不可能であり、最近東京市の如き

は主要道路の疾走速度を二十五哩迄緩和せんとしてゐる程であるから、愛知縣でも實行されぬ規定を以て取締るよりも、一層これを緩和して市街地主要道路は二十五哩迄市外道路は三十哩迄擴張するを可しとするの説が有力である、結局道路の鋪裝をなすか、或は改修を爲してこれに備へるより他に途がない事になり此點を如何にすべきかに就いて對策を講究してゐるから近く何れかに決定を見る筈である。

船の合圖で鐵橋が

跳上る珍らしい橋

名古屋港もだん／＼と發展して大船巨艦が入港したしたので、名古屋港附近は茲一、二年に目まぐるしい程の發展を見せて來たが、此名古屋の發展と共に今度名古屋港の一號地二號地との間にある通船路に日本で

も珍らしい跳上橋が十萬圓を投じて六月二十日にヤット出来上つた、此橋は原語でシングル・リフバスケルリムと云ひ、現在日本では横濱にある丈の極めて最新式のもので、橋上にはレールが設けられ汽車と人が通行し、下の通船路を船舶が通る時には合圖のベルと共にハンドル一つ捻ると長さ六十六尺からある頑丈な橋はカラ〜と何の雜作もなく中空高く逆立ちし、それと共に青の安全燈が自然に點するので船は夜間と雖も無事通過するものである、此橋が逆立ちするのはホンの一瞬間で、現在世界に於ける跳上時間記録は一分となつてゐるが、それが此名古屋港のは試運転に依ると四十五秒で世界記録を更に十五秒短縮してゐると云ふ、此點に於て世界の記録を破つてゐる外、従来の跳上橋の長所のみを取つた極めて最新式のもので、若し運轉中に停

電しても直ちにストップしてアレキを降下する様になつてゐるから危険と云ふ様な事は絶対にない、それに電氣モーターの外に豫備としてエンジン迄備えてゐるから停電しても心配ない、こうした長所のみを取つてゐるから恐らく現在では此橋が世界一だと云つても好い。

愛知縣下を新聞社飛行機が

道路愛護普及のため飛翔

愛知縣主催の道路愛護共進會は、六月一日から開かれたが、新愛知新聞社では此舉に協賛して飛行機二臺を以て、宣傳飛行を行つた、アプロ機百二十馬力「新愛知號」は柴田飛行士操縦、ニューポール一型百二十馬力は藤森飛行士操縦にて、兩機翼を連れて縣の委囑に依る宣傳ピラ十數萬枚を搭載し全縣下に亘る宣傳飛行の首途として、

先づ名古屋市の上空に現れ、「新愛知號」は小牧、岩倉、古知野、一宮、起、津島、蟹江を経て尾張地方一帯を飛翔宣傳し、他の一機は瀬戸、舉母、岡崎、豊川、豊橋、蒲那、御油、西尾、大濱、半田の各方面を経て三河一圓を歴訪し、かくて全愛知縣下、主要都市の一週飛行に依つて、道路愛護の意味を一般に普及徹底せしめることが出来た。

近畿方面

道路方策の資料に

三日間縣下交通調査

兵庫縣では道路新設或は改修工事の根本方針樹立の資料に供するため、國府縣道交通調査を行ふことになつて、六月二十二日

から三日間、縣下各國府縣道の重要地點九十七箇所に見張所を置き、縣並に各地方土木出張所から係員出張して、太々的の交通調査を行つた。此交通調査は昨年も今頃一回行つたが、今年は今後隔月に二、三回行ひ目的の達成に努める筈である。今回の調査に於て設置した見張所は、

- 神戸市土木出張所管内十五ヶ所、姫路十
- 二ヶ所、豊岡町九ヶ所、三田町十一ヶ所、
- 龍野町十一ヶ所、社町九ヶ所、上郡町七
- ヶ所、八鹿町六ヶ所、柏原町五ヶ所、洲
- 本町十三ヶ所であつた。

中國方面

廣島縣道路共進會

褒賞傳達式

庄原土木出張所管内の廣島縣道路共進會褒賞傳達式は六月二十日庄原警察署樓上に於て舉行せられた、來賓多數の列席の上土木出張所長の開式の辭に始まり、左記の通り褒賞を傳達し、次いで訓示或は祝辭、答辭があつて閉式せられた。比婆郡は縣下に於て一等賞十二團體の内、二團體を占め其他縣下最優位の成績を収めて居る。

- 一等賞 比婆郡美古登村、八幡村
- 二等賞 山内東村、小奴可村、山内西村
- 三等賞 帝釋村、八鋒村、峰田村、本村
- 四等賞 比和村、田森村、東城町、口北村、下高野山村
- 五等賞 西城町外七ヶ町村

六月十六日には

廣島縣安佐郡道路共進會授賞式が、可部町元郡役所議事堂に於いて開催された、郡農會長の開會の辭に次いで、賞狀傳達を終り、廣島土木出張所長の告辭や、來賓者の祝辭、受賞團體總代の答辭等があつて盛會裡に閉會した。入賞團體は左の通りである。

- 一等賞 戸山村、三入村在郷軍人分會、青年團、戸主會
- 二等賞 落合村青年團、戸主會△三川村在郷軍人分會、青年團
- 三等賞 中原村在郷軍人分會、青年團、戸主會消防組△可部町△日浦村在郷軍人分會、青年團戸主會
- 四等賞 安村戸主會△縁井村在郷軍人分會、青年團△原村在郷軍人分會、青年團、戸主會△飯室村在郷軍人分會、文化會、青年團消防組△狩小川村△小河内村在郷軍人分會、戸主會、青年團、小學校兒童△鈴張村
- 五等賞 深川村戸主會△八木村在郷軍人分會、青年團△川内村△久地村在郷軍人分會、青年團文化協會△祇園村△龜山村在郷軍人分會、青年團

四國方面

三好橋開通式

吉野川を跨いで堂々の偉觀を呈する徳島縣三好橋の開通式は六月十二日正午から新裝麗しき橋上で行はれた、當日、本省からは武藤政務次官、武井事務官、神戸より坂本土木出張所長の臨場あり、三邊徳島縣知事以下關係諸員多數參列し頗る盛會であつた、式は型の如く神官の修祓行事に始り齋主祝詞を奏し祭主徳島縣知事内務大臣代理等の玉串奉奠ありて祭儀を終り、次で三邊知事武辭年光土木課長の工事報告後武藤次官は左の祝辭を朗讀す

三好橋架設工成るを告げ本日茲に竣工式を擧ぐるに遭ふ邦家の爲め寔に欣幸に堪へざるなり

由來二十三號國道は四國橫貫道路に屬し丸龜高知の兩市を連絡する唯一の幹線たる地位を占むと雖吉野川の横過する所橋梁の設備を缺き從來纔に渡船に依り連絡を圖れるに過ぎず道路交通上遺憾とすること久し縣當局思を致し財政多事の際進んで本橋を始め重要橋梁の架設計畫

を樹立し政府亦之が助成に努むる所あり今其の一部に屬する本橋の成れるを見る惟ふに之に依つて今後の交通は其の面目を一新し沿線地方の開発産業の發展に資する所蓋し尠少ならざるものあるへし冀くば將來維持管理に力を致し更に本橋と連絡する道路改良に力め長へに其の効果を收められむことを一言述べて祝辭とす

内務大臣 鈴木喜三郎

次で來賓の祝辭演説あり次官以下に依る渡初式を行ひて式を了るや朝來新橋を望んで待ち構へたる數萬の觀衆は一時に橋上に殺到し左往右還する者陸續夜に至りて盡きず當地方開闢以來の賑であつて、其の歡喜もさこそと思はれた。

本橋は東岸三好郡三繩村西岸同郡佐馬地村立會で、古來有名なる白地の渡場は三町下手に在る、此地點は徳島高知愛媛三縣を連ぬる交通上の要衝であるが吉野に阻まれて架橋できず從來纔に渡船に依りて連絡し而も洪水の度毎に交通杜絶し不便不利大昔

の儘であつたが昨年一月工を起す運に至り總工費三拾七萬九千圓(國庫補助三分ノ二)を要し之程竣功したのであつて橋名も初めは地名に因み日地橋と命名する筈であつたが、餘り小さ過ぎるし語音もよくないと云ふので三縣に好しとの意味をも象徵さして郡名を採つてかく名付けたのたそうである、構造は鋼鐵製ワイレン式扶構吊橋、及附屬徑間上路式鋼桁橋、橋長七九八呎六吋、有効幅二〇呎、橋臺面高一〇二呎一〇吋、橋梁上鐵塔高は二呎四吋日本一と稱する丈あつて誠に堂々たる雄姿遠く望めば所謂半空に長虹の懸るが如く橋上に立つて脚下の壁潭を俯瞰すれば目眩むばかり高い之では吉野三郎如何に頑張つても及ばざるべく阿波の名狸お三お七の眷族共も定めし目を割いて驚いてある事だらう。

今後四國の交通産業界は、此名橋のお蔭で革命的飛躍を遂げる事と期待し將來を祝福して筆を措く、